

## 令和3年 第4回特別職報酬等審議会 議事要旨

- 1 日 時 令和3年11月24日(水) 午後1時25分～午後1時45分
- 2 場 所 市庁舎 議会棟3階 全員協議会室
- 3 出席者 金澤委員、金山委員、富井委員、火ノ川委員、前田委員、室崎委員
- 4 欠席者 若原委員
- 5 事務局 (総務部)  
           廣瀬総務部長、河原職員監、天池人事課長、奥秋課長補佐  
           (議会事務局)  
           小池事務局長、野崎係長

### 6 審議等内容

発 言 者	項 目	発 言 内 容
会長	あいさつ	【省略】
会長		これまでに行ってきた3回の審議内容をもとに、事務局とも協議の上、私において答申(案)をまとめさせていただいた。この答申(案)の内容を事務局に読み上げさせ、その後に、審議をすすめることとしてよろしいか。
各委員		【了承】
事務局	答申(案)読みあげ	【省略】
会長		各委員から意見があれば発言願いたい。 なお、本日欠席している委員からは、答申(案)に対する修正意見はないことを確認している。
委員	意見	これまでに社会経済状況などを踏まえてしっかりと議論することができた。答申(案)の内容に対して異論はない。
委員	意見	答申(案)の内容に対して異論はない。しかしながら、これまでに3回の審議を行ってはいけるものの、限られた審議時間の中で決めてしまってもいいのか、迷いがある。もう少し長い期間、より多くの時間をかけて議論を深めた上で判断したかったというのが個人的な意見である。

発言者	項目	発言内容
会長		<p>全4回の会議という限られた時間の中ではあるが、審議に必要な資料は十分に示されていたと認識している。ご意見の趣旨は、それらの資料に対する理解を十分に深めるための時間が、もう少し必要ということであろうかと思う。</p> <p>いただいたご意見については、今後、審議会の運営にあたり、事務局で適切に検討願いたい。</p>
委員	意見	答申（案）の内容に対して異論はない。
委員	意見	示された答申（案）の内容でいいと思う。
委員	意見	<p>答申（案）は、これまでの審議を踏まえた内容に整理されており、異論はない。</p> <p>特別職等の報酬を決める役割は非常に重いものだった。今回の経験を通じ、自分自身、今後もまちづくりに協力していく思いを新たにした。</p>
会長		<p>市民を代表して特別職や議員の報酬を決定することは相当な重圧だったと思う。皆さんの発言を整理すると、今後の審議会の運営方法に対する意見は出たものの、答申（案）を修正すべきという意見はないものとしてよろしいか。</p>
各委員		【了承】
会長		<p>それでは、この内容で決定し、この後、私から、市長に答申書を提出することとする。</p> <p>以上で、本日予定していた審議は終わるが、そのほかになにか意見があれば発言願いたい。</p>
各委員		【特になし】
会長		事務局からなにかあればお願いしたい。
事務局	審議に対するお礼	【省略】
会長		<p>委員各位の協力に改めて感謝を申し上げる。</p> <p>以上で、令和3年帯広市特別職報酬等審議会を閉会する。</p>